

ひまわり通信

45 平成 19 年 1 月 19 日
新潟市立東青山小学校
児童数 649 人
(231)9611 fax(231)9623

いのち輝く子ども



<http://www.niigata-inet.or.jp/higashi/>
<http://www.niigata-inet.or.jp/higashi/i/> (携帯用)
E-mail h-aoyama@niigata-inet.or.jp

安全マップの活用を

昨年 12 月に実施した学校評価において、保護者の皆様から率直な評価をしていただきました。その結果については後日報告させていただきますが、その中の自由記述欄において、登下校の安全に関して様々な情報をいただきました。その情報も資料としながら、12 月 22 日の集団下校で、引率の教師の下通学路の確認、危険箇所の確認等を行ったところです。また、この度、児童・保護者の情報と教師の確認した情報等をもとに「東青山小学校安全マップ」を改訂し、1 月 12 日に行われた「児童の安全確保にかかわる情報交換会」でご意見をいただきました。まもなく全家庭へ配布する予定でありますので、玄関先に掲示するなどして活用して下さるようお願いいたします。

児童の安全確保にかかわる情報交換会

児童の安全にかかわる関係者から参加していただき、学校や PTA の取組を報告したあと、情報交換を行いました。以下に、その取組の内容やご意見の概要について報告いたします。

情報交換会参加者

自治会長、町内会長、学校評議員、
子どもセーフティ・スタッフ
ふれあいスクール正副主任
浦山交番、PTA 役員、学校職員

1 学校の取組

登下校のきまりの確認・指導（町内なかよし会、集団下校、下校訓練）

「こども 110 番の家」「理容こども 110 番の店」「安全パトロール車」など
不審者に出遭ったときの対応 「イカ」「の」「お」「す」「し」

情報提供（印刷物、ホームページ、子ども安全等の学校配信メール事業）

安全マップの作成・配布

不審者対応避難訓練、児童玄関前を映すカメラの設置

スクールガードリーダーからの指導助言(月 1 回)

お願い ・不審者情報のいち早い通報(警察へ、その後学校へ)

・地域ぐるみの安全パトロール等（下校時間帯に、戸外で作業したり、買い物に出かけるなども有効）

・セーフティ・スタッフの募集、呼びかけ

（随時受け付ける）

2 PTA の取組

プレート「安全パトロール中」を全家庭に配布、活用の依頼

【第 52 回青少年読書感想文
全国コンクール】

新潟県優秀作品

6 年 山村 萌子

新潟県佳作

5 年 米田 真由

広報「東風」の中で、クイズ形式などで安全確保についての啓発
育成部で、街頭指導や自転車教室の実施
5年生 PTA 学年行事「護身術」

3 意見交換

「こども 110 番の家」やセーフティ・スタッフなどに月 1 回でも良いから感謝する気持ちを絵や手紙などで表せないか。そうすると、かかわりが深くなる。

今年は不審者情報が少ないにもかかわらず昨年と変わりなくパトロールしてくれる。セーフティ・スタッフジャンパーを見るだけでも子どもは安心する。保護者としては大変嬉しい。あいさつをしない子もいる。あいさつなどを行うことで顔見知りになり、コミュニケーションがとれる。PTA 総会でも、下校時間に合わせて庭の掃除をするなどの声かけをしたが、実際はどうだろうか。

町内の子どもの顔が分からない。大人の姿が見えない。

地域の大人の顔が見えない、どのように結びつけたらよいが課題である。運動会や文化祭などで体を動かす（例えばフォークダンス）プログラムを作ったり、お祭りをしたりすることで結びつくのではないか。

大人は、子どもの顔が見えると心の交流が見られるようになる。かかわりをどうもたせるかが課題である。ふれあいスクールスタッフとして多くの子どもたちとかかわってほしい。

町内お楽しみ会でこども 110 番の方などを招いてパーティーを計画することも、顔写真を撮ってお知らせすることも良いのではないか。

町内なかよし会の役員が分からないこともある（だれに連絡を取って良いのか）。

町内なかよし会等の情報を自治会へも知らせてほしい。

街灯をどこへ設置してもらいたいのか具体的に聞かせてほしい。

不審者を見かけないのはこれまで取り組んできたことの成果であり、安心することなく今後も継続していかなければならない。

校区外であるが、踏切の中で遊んでいた子どもを注意したら不審者に見られた。

日ごろ子どもと接していると、店であってもお互いに分かり目と目で合図をする。それが嬉しいことである。

楽園キッズの案内を読んでいる。協力したいが、どのようにしたらよいか。

セーフティ・スタッフだが、子どもからあいさつを受けたことがない。

小針中学校では生徒があいさつをしてくれる。東青山小学校の子どもはあいさつをしてくれない。あいさつをしてくれると、パワーが出てくるのだが。もっと、地域の大人を見てほしい。

顔を知らない大人は不審者と思われる。気軽に声をかけられない事情が子どもにある。

安全マップには公園が危険な場所であるような誤解を受ける。そうすると、公園で遊ばなくなるのではないか。

